

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	HIYOKO STUDY亘理教室		
○保護者評価実施期間	2025年5月1日 ～ 2025年5月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 2
○従業員評価実施期間	2025年5月1日 ～ 2025年5月31日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年6月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	リタリコ発達ナビの教材を使用した、ソーシャルスキルトレーニングや個別課題への取り組み。	個別の課題や活動の中で、リタリコ発達ナビの教材を多く使用している。	リタリコ発達ナビの教材を職員が熟知し、個々に合わせた適切な教材を選択できるようにしていきたい。
2	施設環境 (木のぬくもりが感じられる、のびのびと楽しく成長できる施設)	広々とした施設環境を活かし、支援プログラムに運動療育も積極的に取り入れている。	広々とした施設を、支援プログラムで最大限に活用できるように、日々の整理整頓を徹底し、心地よく過ごせる環境づくりに努めていく。
3	個々の成長発達に合わせたプログラム内容	活動プログラムが固定化しない様に工夫している。	他事業所で行っている活動プログラムも参考にしながら、新しい取り組みにも挑戦していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対しての研修やペアトレーニングが上手く行われていない。	職員の勉強不足。	勉強会を重ね、職員の能力向上に努める。
2	保護者同士や他施設との交流の場が少ない。	内部の支援をしっかりと行う事に意識が向いてしまい、イベント等を企画する頻度が少なくなりました。	今後は、親子イベントの回数を増やしたり、保護者会や他施設との交流の場を増やしていきたい。
3	お便りやSNSなどを通して、活動の様子の定期的な発信。	担当職員の異動などによる、引継ぎ不足。	担当職員をしっかりと配置して、定期的に活動の様子を発信していく。